

ソリューション： ReplayService for TREP/RMDS

CodeStreet社のReplayService for TREP/RMDSは、トムソン・ロイター・マーケットデータシステム TREP/RMDS 経由で配信される市況情報ユーザ用のテスト・開発環境です。TREP/RMDS上のデータを記録し、オフラインで 1) 再生、2) データベースやエクセルの代用にお使いいただけます。本製品は市況情報の記録・再生・一時停止・早送り・追跡記録の提供を可能とするので、開発時テスト環境の提供に適しています。また、ソフトウェア開発に於ける最初の行程（必要な市況情報をTREP/RMDSから抽出しそれを蓄積する作業）にもご利用いただけます。データ抽出が簡単に行え、予想される市況場面の再現を可能にする本製品は、市況情報管理者・アプリケーション開発者・ビジネスアナリストなどの具体的なニーズにお応えします。

アプリケーション自動テスト

RS-TREP/RMDSを使うと、自動回帰テストを構築できます。また、事前に作っておいた市況情報テストケースを反復して使うことができるので、期待結果の測定が可能です。

負荷テスト

RS-TREP/RMDSを使うと、更新速度を変更したテストケースの実施を実現できます。手動のアップデートから一秒あたり数十万もの更新までのテストが可能です。

テストケース作成

RS-TREP/RMDS を使うと、記録されたデータの変更・再生ができるので、様々なテストパターンを構築できます。

TREP/RMDSにおける遅延測定テスト

RS-TREP/RMDSを使うと、様々な負荷環境に於けるTREP/RMDSシステムの遅延が計測できます。

開発のためのデータ採取

RS-TREP/RMDSを使うと、データ品質・ビジネス分析・アルゴリズム開発・テスト等の様々なニーズのために市況情報を採取できます。採取された情報のデータベースへの格納や、CSVファイルとしての保存が可能です。

リモート開発

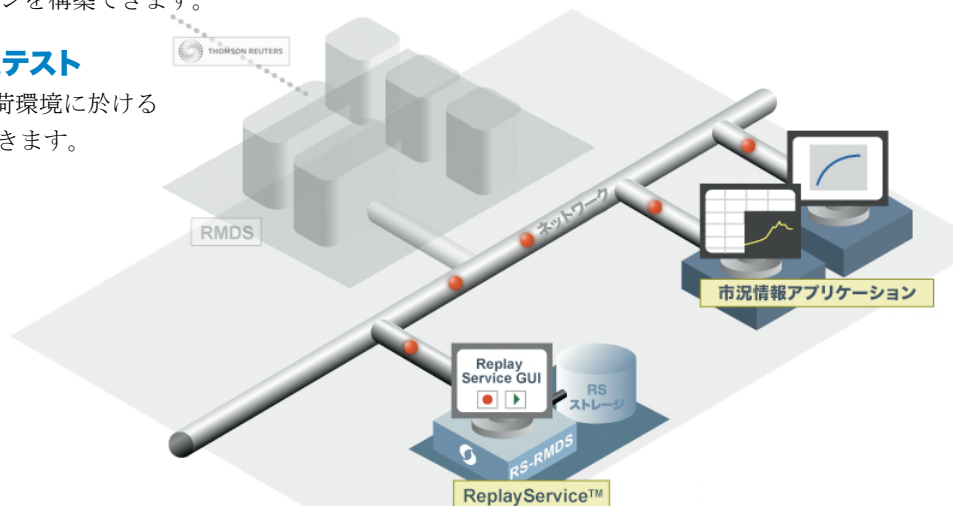
RS-TREP/RMDSがフィードや市況情報基盤を模倣するので、ライブデータのない場所でもソフトウェアの開発が可能です。記録されたデータは他の場所に移して再生することができます。

市況情報基盤のキャパシティ設計

RS-TREP/RMDSを使うと、キャパシティ問題を調べるために負荷テストを行うことができます。データを一秒間に数十万回もの更新頻度でTREP/RMDSに送り込むことができます。

バックテスト用アルゴリズム

RS-TREP/RMDSを使うと、トムソン・ロイターの市況情報プラットフォーム全体を模倣した環境が構築できるので、市況と同じ環境内でのバックテストが可能です。更に、本製品の持つ回帰機能を使って本番環境のソフトウェアのテストが実施できるので、迅速な開発作業を可能にします。



ソリューション : ReplayService for TREP/RMDS

年間の開発費削減(開発者100人あたり)

開発効率の改善 (開発者100人 @ 年俸10万ドル)	$10\% \times 100 \times \$100,000 =$	\$1,000,000
アプリケーション品質向上 (本番環境における障害 @ 障害1件あたり4万ドル)	$5 \times \$40,000 =$	\$200,000
カスタム開発が不要になる、もしくはその需要の削減	$\$20,000 \times 5 \text{ systems} =$	\$100,000
市況情報やアプリケーション・メッセージを保管し検索するための社内標準のツール (システムあたり年額 \$200,000)	$20 \times \$20,000 =$	\$400,000
開発部をサポートする管理者の需要の減少	$25\% \times \$100,000 =$	\$25,000
取引時間外の開発が可能	$10\% \times 100 \times \$100,000 =$	\$1,000,000
市況情報アプリケーションの回帰テストを、手動から自動化することによるコスト削減 (QA エンジニア6人につき)	$50\% \times 6 \times \$100,000 =$	\$300,000
ライブフィードの基盤がない環境・拠点での開発が可能 (開発拠点2つにつき)	$\$100,000 \times 2 =$	\$200,000

期待できる経費削減総額: \$3,225,000

ReplayServiceへの投資額は数ヶ月で回収できます。

下記の業務にかかる経費や手間を削減します。

- カスタム開発
- 間接整備
- 一般管理
- 手動テストの必要性
- 地理的に分散した開発拠点のそれぞれにライブフィードを入れる必要性
- カスタムデータを収集する必要性

下記事項について効率を高めます。

- 取引時間外の開発
- 開発者の能率
- アプリケーションの品質

お問い合わせ:

sales@codestreet.com
646-442-2800

またはトムソン・ロイターのお客様担当営業
にご連絡いただくか、トムソン・ロイターの
カスタマーゾーンをご覧ください。



ReplayService for TREP/RMDS はトムソン・ロイターの市況情報のユーザーやアプリケーション開発者向けツールです。

codestreet

CodeStreet, LLC
200 Park Avenue, 17th Floor
New York, NY 10166
Telephone 646 442 2800
www.codestreet.com